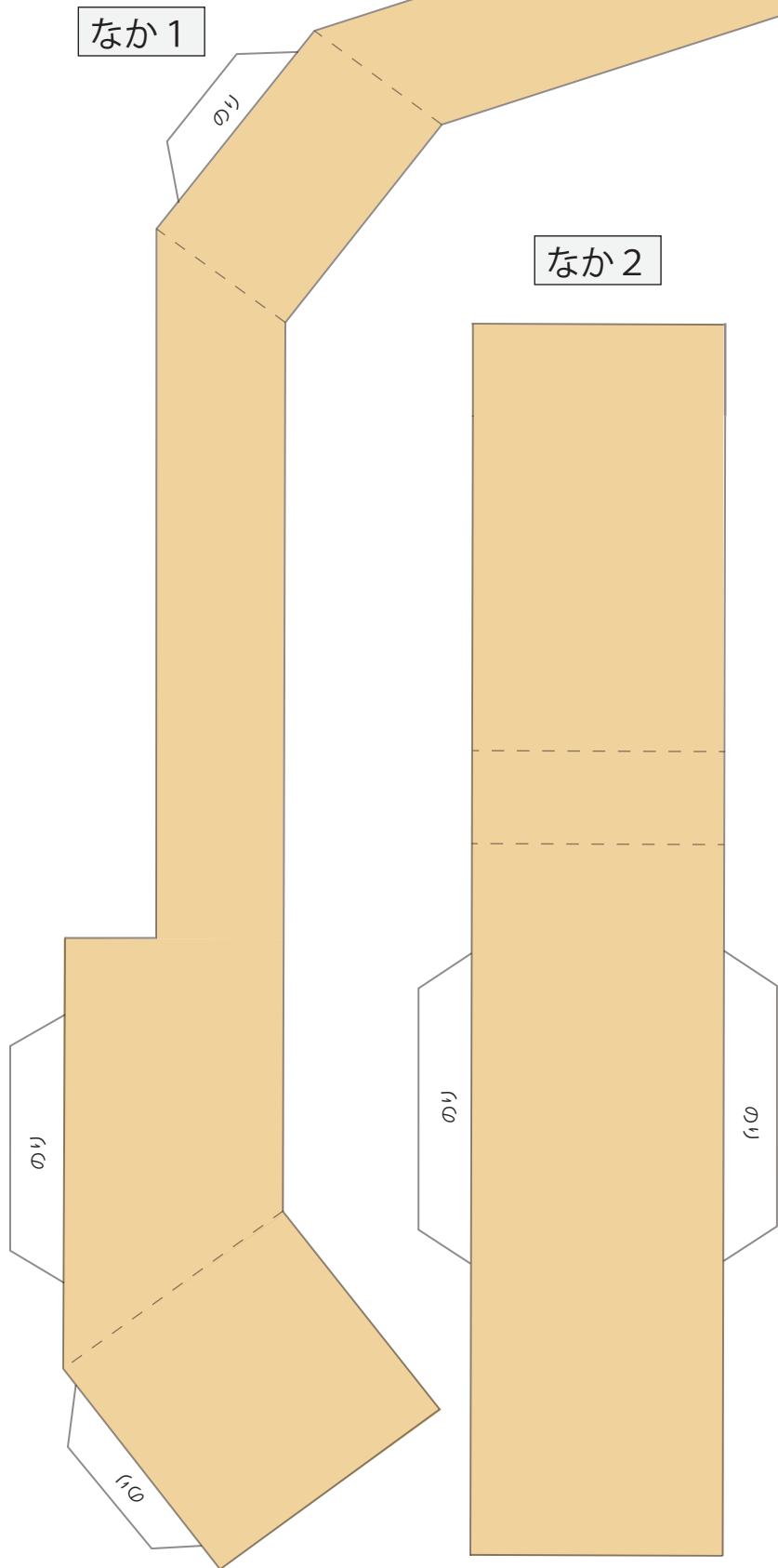


このペーパークラフトは、
 奈良県広陵町の^{すやま}巢山古墳より
 出土した船形埴輪をモデルと
 しています。
 ※本物の船形埴輪は水に浮かびません。

ペーパークラフト 船形はにわ①

★この船は水に浮かびます。

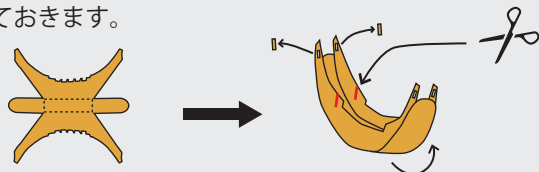
準備するもの：はさみ、のり



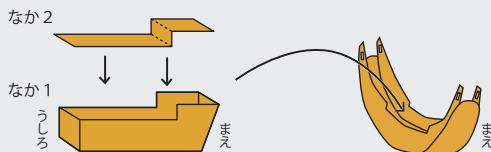
つくりかた

①ミシン目にそってすべてのパーツを切りはなします。舷側板の両端の白い四角も切りはなします。

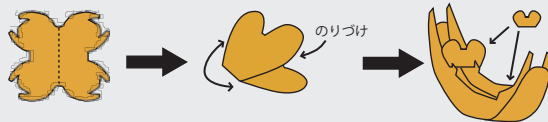
②舷側板と縦板のパーツを手に取り、点線に沿って山折りします。そして「のり」の部分を縦板の裏にはりつけます。また、赤線に沿ってはさみで切りこみを入れておきます。



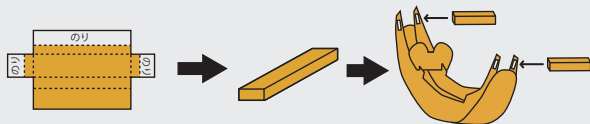
③なか1を手に取り、点線にそって折ります。上から見ると長方形になるようにのりつけます。なか2を点線に沿って直角に折り曲げ、なかパーツ1のうにかぶせます。パーツ1と2が組みあがったら、船のなかにはめこみます。



④隔壁のパーツを手に取り、その裏面にのりをつけます。そして、点線に沿って折りたたみます。できあがった隔壁を赤線にいた切込みに差し込みます。



⑤横木を手に取り、点線に沿って山折りし、長方形の箱をつくります。できあがった箱は、舷側板の両端の穴にさしこみます。



⑥できあがったものを、別につくっておいた折り紙の船の上にのせれば完成です。

